

特集

動き出した“交流拡大プロジェクト”

おためし暮らし体験者が
実生活した紋別の印象は！

現在、道内では北海道移住促進協議会会員のうち32自治体が「おためし暮らし」を実施しています。

紋別でも新天地を求める人、生活用品を完備した住居を用意し、実際に生活してもらう「おためし暮らし」が好評を博しています。

昨年度は年度途中からの実施もあり、3世帯7人の滞在者でしたが、今年度は4月から9月までの間に東京から3世帯、大阪から2世帯、兵庫、埼玉、愛知から各1世帯の8世帯14人が涼しい紋別での夏を満喫しました。

市では、休校になった中渚滑小と旧藻別小にある教員住宅4戸に家財道具や家電を完備させた住宅を用意しています。

地域の人の親切に“感激”

7月9日から9月5日までの約2ヶ月間、中渚滑で「おためし暮らし」を体験した橋本英雄さんと妻壽世さんは、愛犬2匹と一緒に兵庫県姫路市から訪れました。

紋別の印象を「緑が多く、



▲涼しい紋別で元気いっぱい愛犬と一緒に橋本夫妻

静かで空気がとてもおいしく、喘息の発作もここでは出ません。空は澄み、夜は満点の星、本当に癒され、命の洗濯をさせて貰ってます。来年もぜひ来たい」と英雄さん。妻の壽世さんも「台所から見る景色がすばらしい。とれたての野菜をいただくことも多く、地元の人がとても温かく親切で、また冬に流水を見に来たい。人にも動物にも最高のところですよ」と笑顔で語ってくれました。

ここは“楽園”です

東京都大田区から来た舟生光成さんと妻ミキコさんは、都内のふるさと回帰支援センターで紋別市のパンフレットを見つけたのがきっかけとなり、7月11日から9月2日までの54日間、旧藻別小教員住

宅に滞在しました。光成さんは、滞在期間中、車で10分のゴルフ場に20回以上通ったという大のゴルフ好き。「こんな近くに気軽に楽しめるゴルフ場は、めったに無い」と紋別の環境を大変気に入る、「窓から見るロケーション（自然）も素晴らしい。



▲紋別で趣味を満喫した舟生夫妻

私にとってここは“楽園”です」と言い、織物、染色が趣味の妻ミキコさんも、「染色に必要な材料の草木が、目の前でたくさん採れるのが良い」とタンポポやクローバーで染色した色鮮やかな染物を見せてくれました。

最後に「郊外に空き住宅があれば来年はもっと長い期間

滞在したい」とすっかり紋別のファンになっていました。

「移住者の会」が
おためし体験者を
地元食材で歓迎

8月1日、おためし体験者との交流を深めようと、紋別市に移住してきた市民でつくる「移住者の会」（吉川智一郎会長）の主催で交流会が、中渚滑小グラウンドで行われました。

移住者の会が発足して、ちょうど1年目にあたる日に行なわれた交流会には、体験者4世帯10人と吉川会長、宮川市長、幡野副市長のほか滞在先の地域住民が参加して、地



▲地元住民と滞在者との交流会

▶地元の食材を使って歓迎



元でとれた食材に舌づつみを打ちながら紋別の魅力を語り合い、楽しいひと時を過ごしました。

地域の人や社会福祉協議会の職員にご協力いただきながらの豪快なバーベキューでした。

新天地 紋別へ移住

空気がとてもおいしい

上渚滑町の郊外に土地を購入し、8月初旬に住民登録を済ませ、紋別市民となった北原祐貴子さん。

北原さん一家は、ご主人学さん、妻祐貴子さん、長男健くんの3人で香港に住んでいました。祐貴子さんの持病の喘息や健くんの体が丈夫でないことから、移住先を捜し求め、候補地と考えた九州の熊本や釧路は災害が多く、災害の少ない紋別を新天地に選んだそうです。

祐貴子さんは「魚も野菜もおいしく、緑が多く山も海もあり、空気がおいしい。香港では、喘息がひどかったけど、紋別に来てからはまったく症状が出なくなりました」と笑顔で話されました。

現在、愛犬と中渚滑小の教員住宅に仮住まいをしていますが、健くんも来春、紋別に来る予定で、早く土地のある上渚滑に住居を見つきたいと話していました。



▲愛犬も紋別で元気になりましたと北原祐貴子さん

今回の取材で、滞在した方々がそろって「地元の人々がとても親切でした」と話されていたのが、とても印象的でした。

地元の皆さんの温かい親切から交流が生まれ、その延長線が移住に結びつくに違いありません。この交流拡大事業のさらなる発展の重要なポイントがここにあると感じました。

移住担当では、おためし暮らし体験の問い合わせも現在、数件きており、北原さんに続く移住者がさらに増えることを期待しています。

合宿・移住に関する問い合わせ
企画調整課地域振興担当
☎(24)2111 内線302・303番

第14回 紋別グルメまつり

とれたての山海の幸を生産者が直に販売し、購入したものをすぐ食べられるオホーツクバーベキューコーナーや縁日コーナーを設けています。

- 日時 10月6日(土)～10月8日(月・祝) 10時～16時
- 場所 幸町4丁目「氷紋の駅」駐車場
(今年は、会場が変更になりましたのでご注意ください)

※駐車場は次の公共機関駐車場を利用してください。
博物館駐車場、市役所駐車場、市民会館駐車場、保健センター駐車場
☎(24)3900番